

作業中は、 前後左右、周囲の安全確認と、 「逃げ場」の確保

タイヤショベルにはねられ

男性作業員が、出血性ショックで死亡

◇作業中は、前後左右、周囲の安全確認と「逃げ場」の確保◇

◇重機、農機具を…積み下ろしする時も、周囲の安全を確認しましょう◇

2019/10/5(土) 12:33

4日午後5時前、長崎県の採石場内で、移動中のタイヤショベルが前を歩いていた会社員の男性（67）をはねました。この事故で、男性は左足から大量に血を流し意識不明の状態ですが、出血性ショックのため死亡しました。現場は重機の通り道が交差するような場所だということで、警察がタイヤショベルを運転していた男性会社員（58）から話を聞くなどして、事故の原因を詳しく調べています。

昼12時半 交差点 右折車にはねられ

横断歩道を横断中の女性死亡 車、歩行者とも信号は青だった

◇「昼食後」の…「ぼーっと運転」 要注意◇

◇交差点、右折時は…直進車はもちろん、右からの横断歩行者・自転車にも注意しましょう◇

2019/10/5(土) 12:00

4日午後0時半ごろ、秋田県の交差点で横断歩道を渡っていた女性（51）が、右折してきたワゴン車にはねられ死亡しました。ワゴン車を運転していた男性（44）にけがはなかった。警察によると事故当時、信号は車・歩行者ともに青だったという。

早朝4時 散歩の男性はねられ死亡

飲酒で蛇行か…運転の男を逮捕

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2019/10/5(土) 1:46

4日午前4時半ごろ、京都府で、会社員の男性（39）が散歩していたところ車にはねられ、全身を強く打って死亡しました。車を運転していたのは会社員の男性容疑者（35）で、呼気から基準値を超えるアルコールが検出されたため、警察は容疑者を過失運転致死と酒気帯び運転の疑いで逮捕しました。調べに対し容疑者は「酒を飲んで事故を起こしたことに間違いはない。ドライブ中だった」と容疑を認めています。警察によると、容疑者は事故の前後、蛇行運転をしていたということです。